



News Release

すてきな未来応援します

フコク生命

©2022 SANRIO CO., LTD. APPROVAL NO. L630678

「ハローキティ」はフコク生命のイメージキャラクターです。

2022年9月20日

富国生命保険相互会社

世界銀行が発行するサステナブル・ディベロップメント・ボンドへの投資 ～生物多様性の保全を支援～

富国生命保険相互会社（社長 米山好映、以下「富国生命」）は、世界銀行(国際復興開発銀行、以下「IBRD」)が「生物多様性の保全」の重要性を啓発することを目的として初めて発行するサステナブル・ディベロップメント・ボンドへの投資を実施しました。

生物多様性は、「生物多様性条約第15回締約国会議（COP15）」で新たな世界目標の議論が進められるなど、近年一層重要性が叫ばれています。世界のGDPの約半分は生物多様性や生態系に依存していると言われ、その損失に対する対応は急務です。また、生物多様性の損失を取り戻し、生態系を保護するためには2030年までに毎年7,000億ドル相当の資金が必要と考えられています。

富国生命では、「生命保険事業を営む相互会社として、持続可能な社会の実現に貢献する」という経営方針に則り、ESG課題を考慮した投融資に積極的に取り組んでおります。本件は、自然資本に資金を提供する世界最大級の金融機関であるIBRDによる生物多様性を含む幅広い分野の開発プロジェクトを後押しするものです。

また、当社は、公共性の高い生命保険事業を営む相互会社として、“THE MUTUAL”[※]というコンセプトのもと、真の“相互扶助”を体現する組織となることを目指しています。本件への投資は、ご契約者の大切な資金を運用するにあたり、収益性の確保のみならず、富国生命の経営理念の一つである「社会への貢献」を实践しうる手法であると位置づけており、今後も、同様の投融資を継続的に実施してまいります。

※ “THE MUTUAL”とは、共感・つながり・支えあいであり、次の100年に向け進化する次代の“相互扶助”のことです。富国生命では、2023年の創業100周年に向けて、“THE MUTUAL”というコンセプトのもと、100周年プロジェクトに取り組んでいます。

以上

発行概要

発行体	国際復興開発銀行（IBRD）
債券	サステナブル・ディベロップメント・ボンド
購入額	6,000 万オーストラリア・ドル 約 58 億円相当額 (1 オーストラリア・ドル=97 円にて計算)
受渡日	2022 年 9 月 27 日
償還日	2032 年 9 月 27 日
発行利率	4.229%
取扱証券会社	シティグループ証券株式会社 モルガン・スタンレーMUF G証券株式会社

<IBRD のサステナブル・ディベロップメント・ボンドについて>

世界銀行のサステナブル・ディベロップメント・ボンドは、世界銀行が開発途上国のために取り組む農業・食料安全保障、教育、エネルギー、金融、貿易・産業、保健、行政・インフラ・ガバナンス、水・公衆衛生、環境、ジェンダー平等などの幅広い分野の開発プロジェクトを支えるために国際資本市場で発行されます。世界銀行のすべての開発プロジェクトは、極度の貧困撲滅と繁栄の共有促進という世界銀行の 2 大目標に従い、環境と社会に良いインパクトと成果をもたらすように設計されています。この 2 つの目標は、国連の「持続可能な開発目標（SDGs）」とも連携しています。

<世界銀行について>

世界銀行（国際復興開発銀行、通称 IBRD : International Bank for Reconstruction and Development）は、1944 年に設立が合意されました。世界銀行グループの中で最初に設立された国際開発金融機関で、現在 189 の加盟国が出資し運営しています。極度の貧困の撲滅と繁栄の共有促進という目標の達成と持続可能な開発目標（SDGs）を支援するために、IBRD は中所得国及び信用力のある低所得国に対し、融資・保証、リスク管理サービスに加え、開発に関わる様々な分野の専門的な分析・助言サービスを提供しています。また、地域及び世界規模の開発課題への取り組みを主導する役割も果たしています。世界銀行は持続可能な開発プロジェクト及びプログラムへの融資資金を調達するために、70 年以上にわたり国際資本市場で債券（世銀債）を発行しています。詳しくは [世界銀行財務局ウェブサイト](#) をご覧ください。